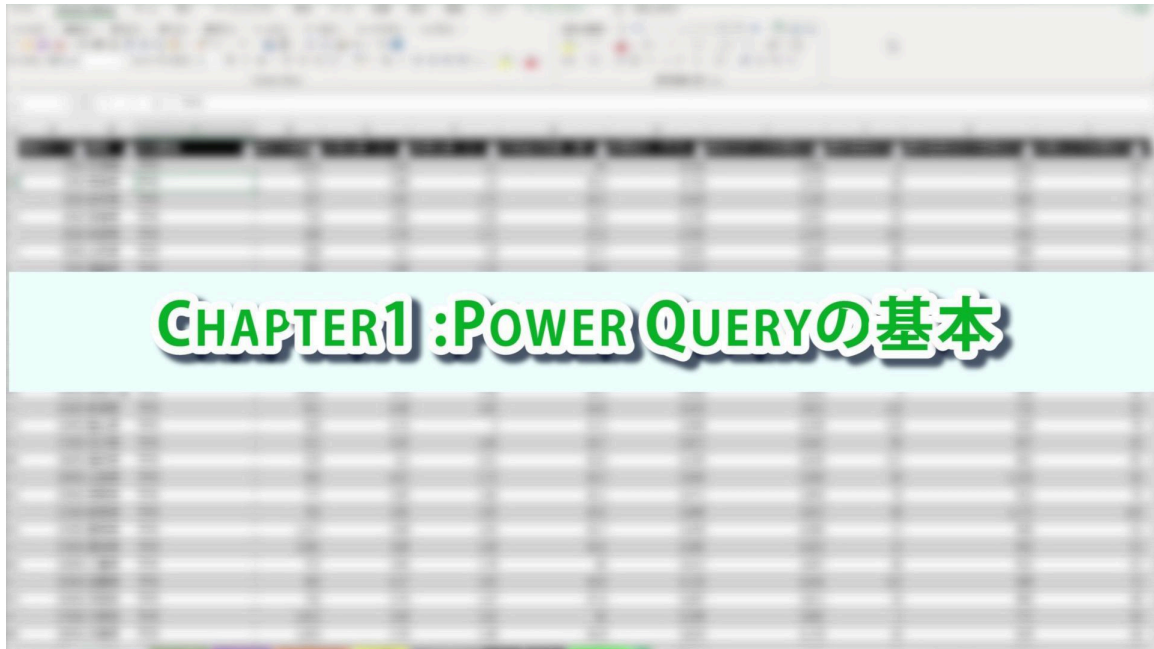


Power Query 基本と活用術 マニュアル

Chapter 1: Power Queryの基本

Power Queryを使うためには、データをテーブル化し、Power Queryエディターを起動します。



テーブルの作成

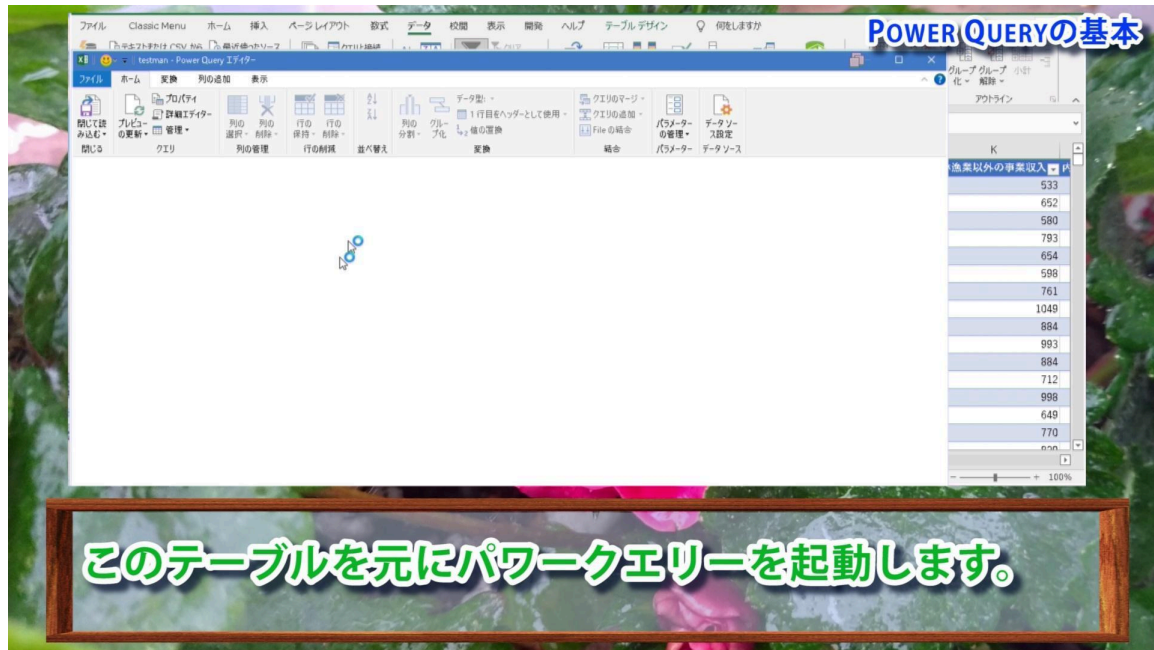
データ範囲を選択し、「挿入」タブから「テーブル」をクリックしてテーブル化します。

POWER QUERYの基本

全範囲選択し、挿入からテーブルをクリックしましょう。

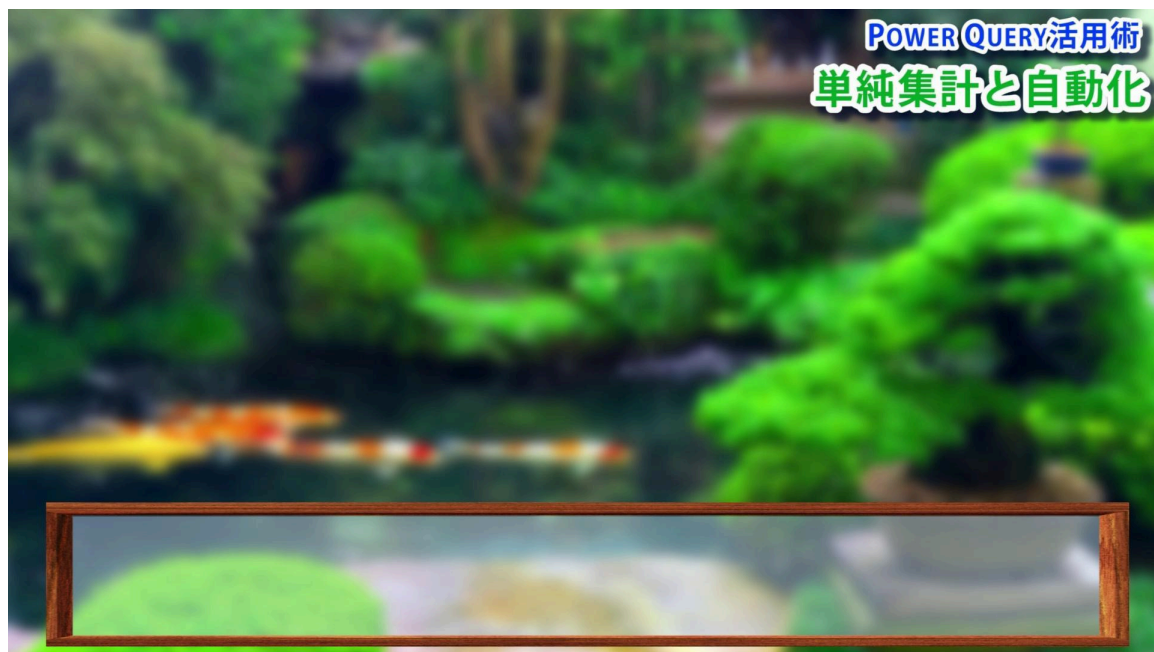
Power Queryエディターの起動

「データ」タブから「テーブルまたは範囲から」をクリックしてPower Queryエディターを起動します。



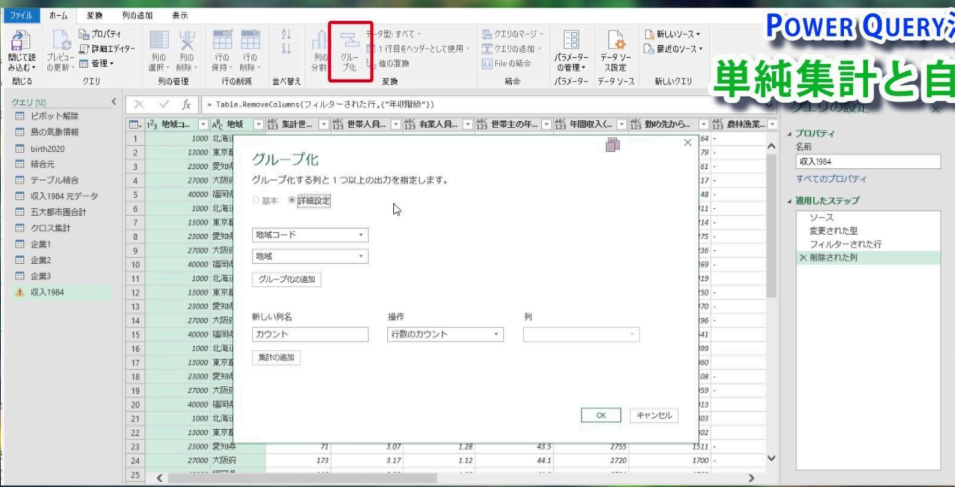
Chapter 2: Power Query活用術 - 単純集計と自動化

グループ化機能を使って、特定の項目ごとに集計を行います。手作業でのSUMIFS関数などの代わりにになります。



グループ化の設定

「変換」タブの「グループ化」をクリックし、集計したい列と操作(合計など)を指定します。

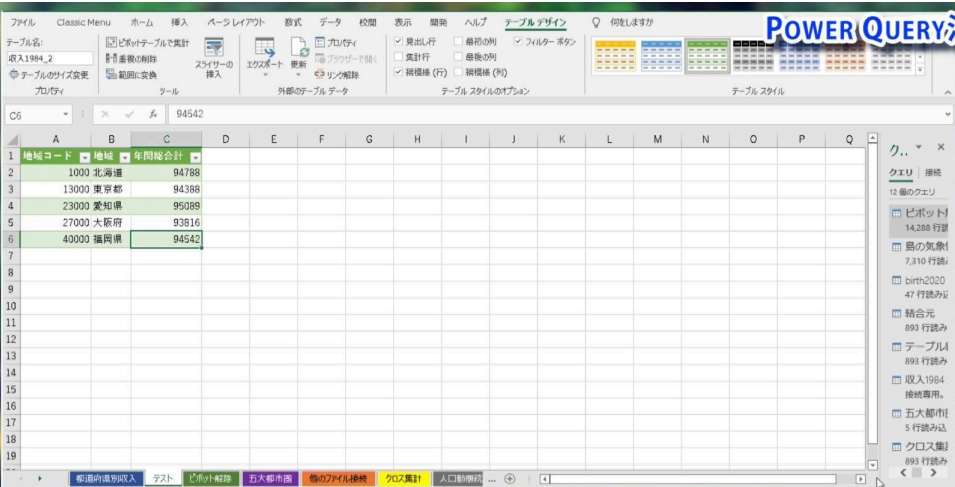


POWER QUERY活用術
単純集計と自動化

続けて、地域コードと地域名の2列だけを選択し、変換の中のグループ化をクリックします。

マトリクス変換(ピボット解除)

クロス集計表をリスト形式に変換します。

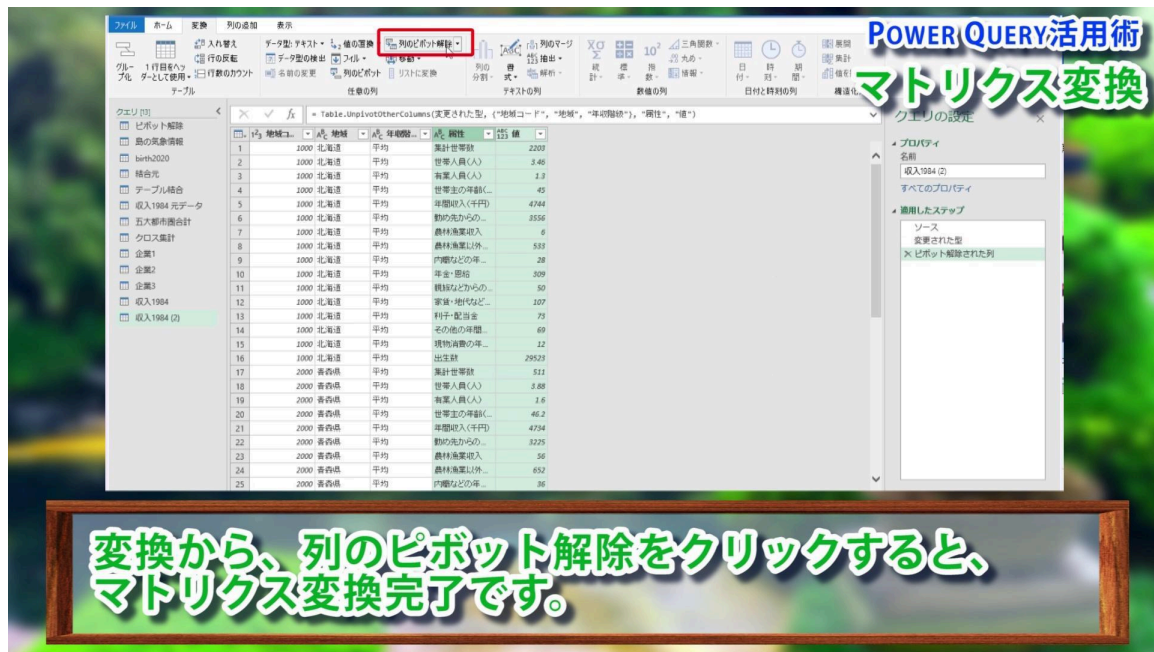


POWER QUERY活用術

地域コード	地域	年間総合計
1000	北海道	94788
13000	東京都	94388
23000	愛知県	95089
27000	大阪府	93816
40000	福岡県	94542

列のピボット解除

変換せずに残す列を選択した状態で、「変換」タブから「その他の列のピボット解除」をクリックします。

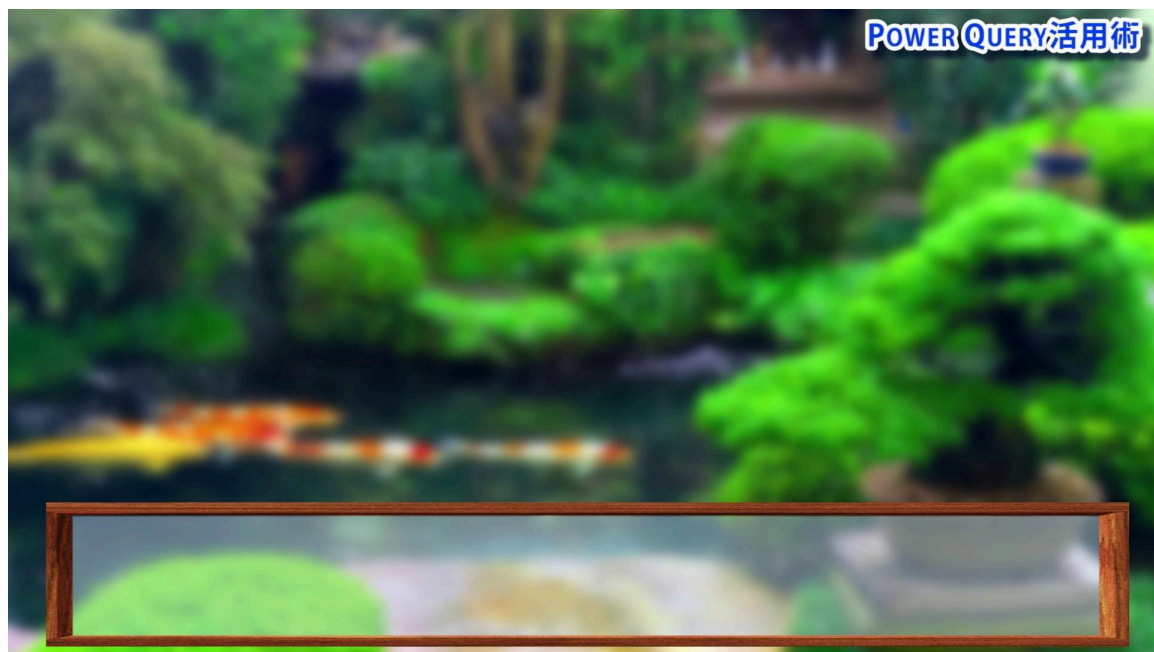


POWER QUERY活用術
マトリクス変換

変換から、列のピボット解除をクリックすると、マトリクス変換完了です。

クロス集計と列追加

リスト形式のデータからクロス集計表を作成します。



POWER QUERY活用術

列のピボット

横軸にしたい列を選択し、「変換」タブから「列のピボット」をクリックして集計する値を指定します。

POWER QUERY活用術
クロス集計と列追加

その横軸に該当する列を選択した状態で、変換から列のピボットをクリックします。

計算列(カスタム列)の追加

「列の追加」タブから「カスタム列」をクリックし、計算式を入力して新しい列を作成します。

POWER QUERY活用術
クロス集計と列追加

列の追加の、カスタム列をクリック。計算式を記述し、列の名前を設定します。

他のクエリと結合

VLOOKUP関数のように、別のテーブルと結合してデータを追加します。

POWER QUERY活用術
他のクエリと結合

地域コード	地域	平均	集計世界人口	世界人口 (人)	有業人口 (人)	世界の年齢 (歳)	年間収入 (千円)	勤め先
1000	北海道	平均	2203	3.46	1.3	45	4744	
2000	青森県	平均	511	3.88	1.6	46.2	4734	
3000	岩手県	平均	537	3.82	1.72	46.3	4529	
4000	宮城県	平均	724	3.96	1.56	45.6	5238	
5000	秋田県	平均	509	3.78	1.71	47.4	4792	
6000	山形県	平均	508	4.1	1.9	47.7	5036	
7000	福島県	平均	655	3.88	1.74	46.4	5273	
8000	茨城県	平均	926	3.96	1.67	44.9	5534	
9000	栃木県	平均	625	3.97	1.87	45.8	5742	
10000	群馬県	平均	687	3.94	1.78	46.9	5513	
11000	埼玉県	平均	2196	3.88	1.57	43.8	5814	
12000	千葉県	平均	1847	3.85	1.53	44.1	6032	
13000	東京都	平均	2227	3.56	1.45	45.6	6203	
14000	神奈川県	平均	2093	3.73	1.49	45.1	6295	
15000	新潟県	平均	921	4.09	1.92	46.8	5635	
16000	富山県	平均	600	4.15	2	47.2	5949	
17000	石川県	平均	621	4.06	1.84	44.7	5872	
18000	福井県	平均	579	4.2	2.01	46.5	6200	

続けて、他のクエリと結合をさせてみましょう。

クエリのマージ

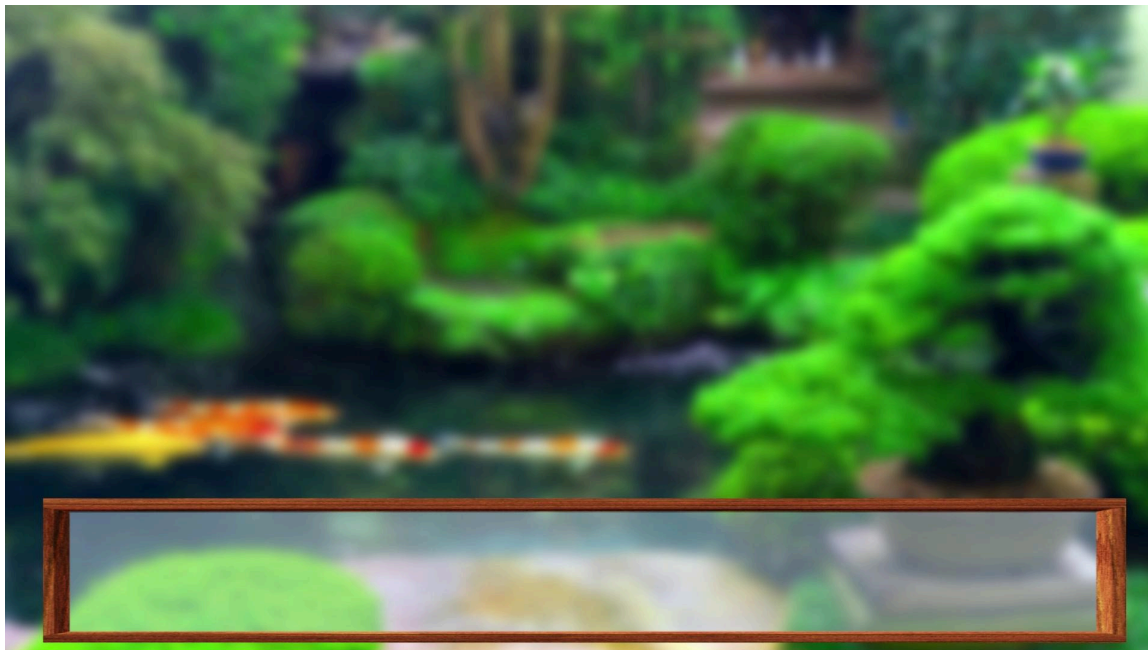
「ホーム」タブの「クエリのマージ」を選択し、結合先のテーブルと結合キーとなる列を選択します。

POWER QUERY活用術
他のクエリと結合

結合元のクエリが表示されています。下のプルダウンをクリックして、結合先のテーブルを選択します。

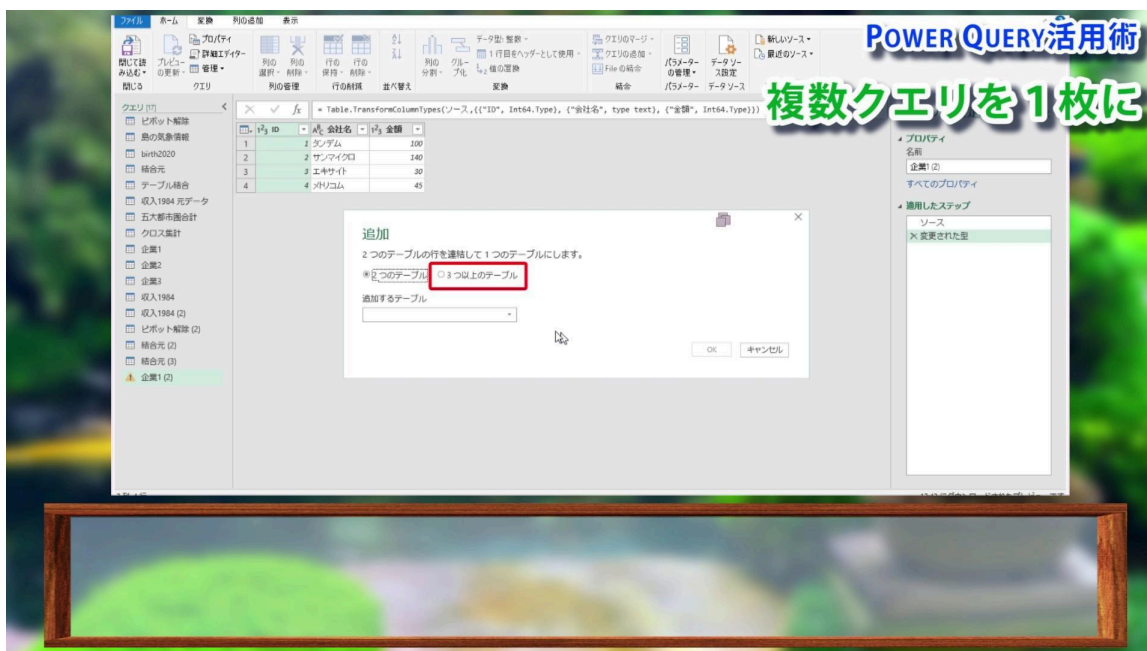
複数クエリを1枚に

同じ形式の複数のテーブルを縦に繋げて1つのテーブルにします。



クエリの追加

「ホーム」タブの「クエリの追加」から、3つ以上のテーブルを選択して追加します。



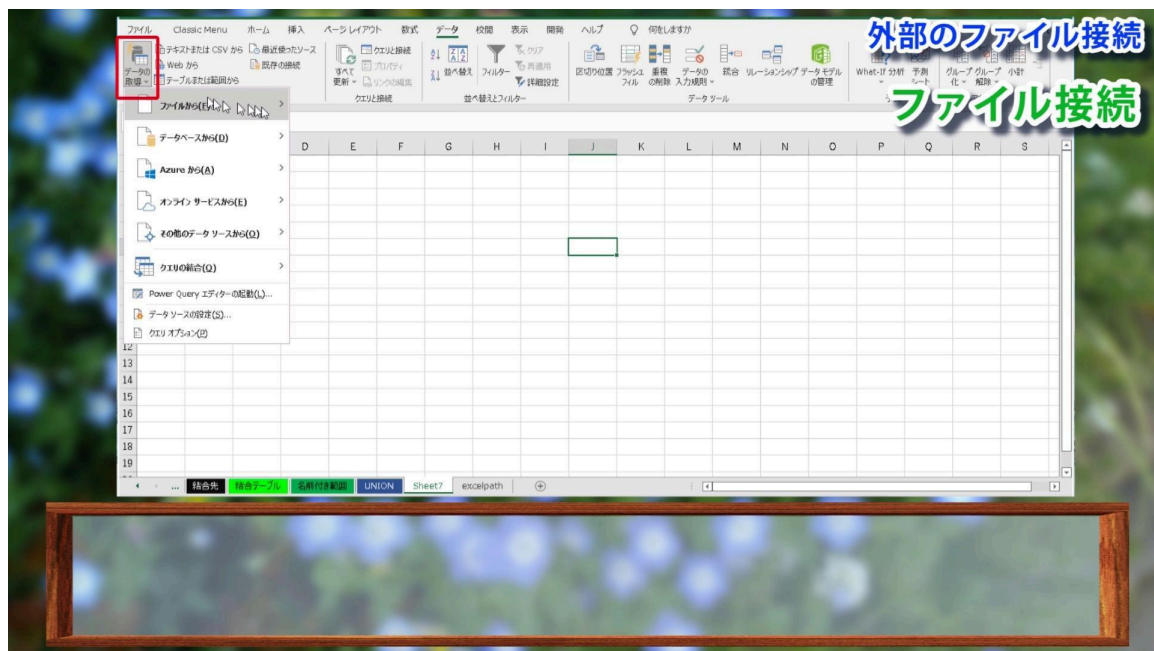
Chapter 3: 外部のファイル接続

外部のExcelファイルに接続してデータを取得する方法です。

CHAPTER3:外部のファイル接続

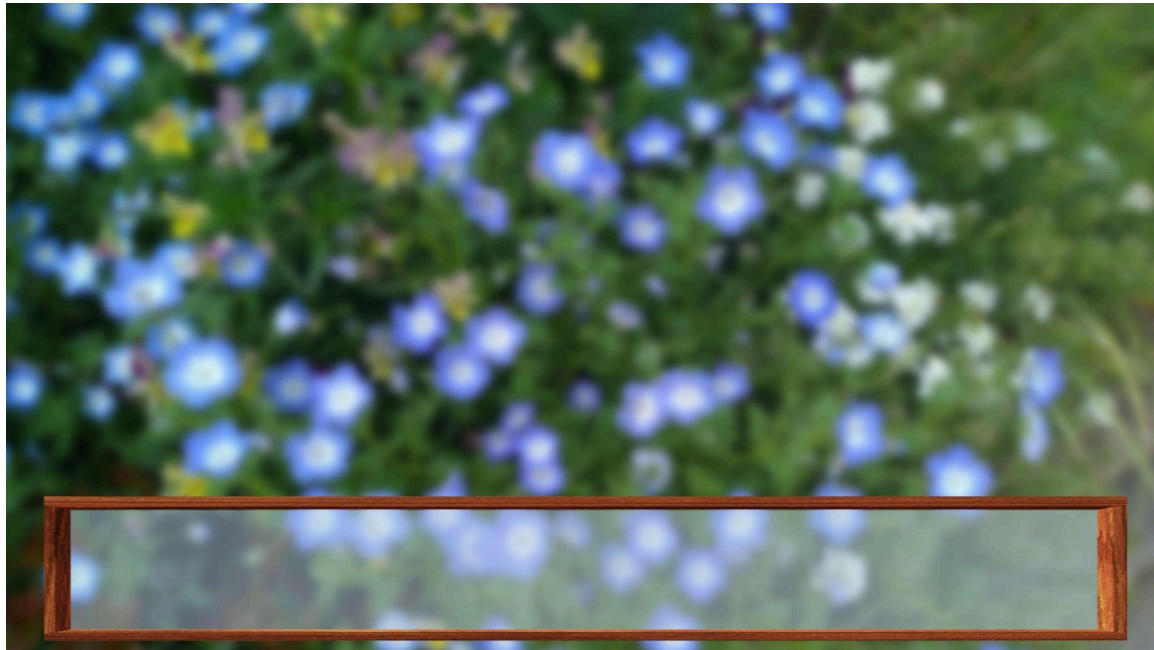
ファイルからデータの取得

「データ」タブの「データの取得」→「ファイルから」→「ブックから」を選択します。



相対パスへの変更

他のユーザーと共有する際、ファイルパスが変わっても対応できるように相対パスに変更します。



詳細エディターでのパス変更

Excelのセル（CELL関数等を利用）にパスを取得しておき、詳細エディターでその値を参照するように書き換えます。

外部のファイル接続
相対パスに変更

続けて、詳細エディタをクリックします。